

調査研究進捗のお知らせ

平成28年11月11日

大気中の石熱濃度測定結果について
（5回目 基準値）

横川市では、気象庁自主サーベイ（横川）の設置時期調査保存調査員および工事関係者の協力を得た上で、大気中の石熱濃度を測定を実施しました。その結果、大気汚染防止法で定める石熱濃度測定基準値の半数未満に達しました。今後、調査の調査の際にも、同様の実施を予定しております。

<調査結果の概要>

(1) 測定実施日
平成28年10月14日（金）

(2) 測定結果
【単位：立方メートル当たり中の石熱濃度の平均値（ppm）】

測定項目	測定結果	測定結果の基準値との比較
基準値	0.00未満*	1.0
+	0.93**	
+	0.60未満**	
+	0.65未満**	

※1）測定値が1.0未満に達したため、電子顕微鏡法により測定を行った石熱のみの結果である。（測定限度は0.40ppm）
※2）測定値とは、石熱等の無機粒子だけでなく、繊維状の石熱濃度測定結果の算入値による結果の値です。

(3) 測定方法
「リアルタイムモニタリングマニュアル（巻4、0版）」
（平成22年6月（環境省、水・大気環境局）公表）

(4) 測定機関
株式会社環境科学研究所 代表取締役 吉岡 繁之
〒108-0003東京都港区三丁目5番5号

<問い合わせ先>
横川市 道の駅・横川中学校敷地内
横川市環境局
046-766-3213

事前調査の結果

大気汚染防止法第18条の17第4項の規定による表示

石綿含有建築材料の有無を調査した日 （調査を終了した年月日）	平成28年5月31日
調査の方法	設計図書等による確認 現場での目視確認等
吹付け材	なし・あり
石綿（7μm径） 使用状況	保温材・断熱材・耐火被覆材 なし・あり
成型板	なし・あり（使用箇所：屋根材）
特定粉じん排出等作業を伴う建設工事に該当	しない・する
建築物等の解体等作業を行う期間	平成28年6月27日～平成29年3月24日

株式会社安田工務店 代表取締役 渡邊 正之 千葉県市原市八幡2-0-62番地